

テーマは「農業産出額（令和6年）」

東北の農業産出額は米の増加で前年比 25.1%増加

東北の農業産出額（令和6年）は1兆8,354億円で、前年の1兆4,675億円から3,679億円（25.1%）増加しました。平成6年以来、30年ぶりの1兆8,000億円越えとなりました。

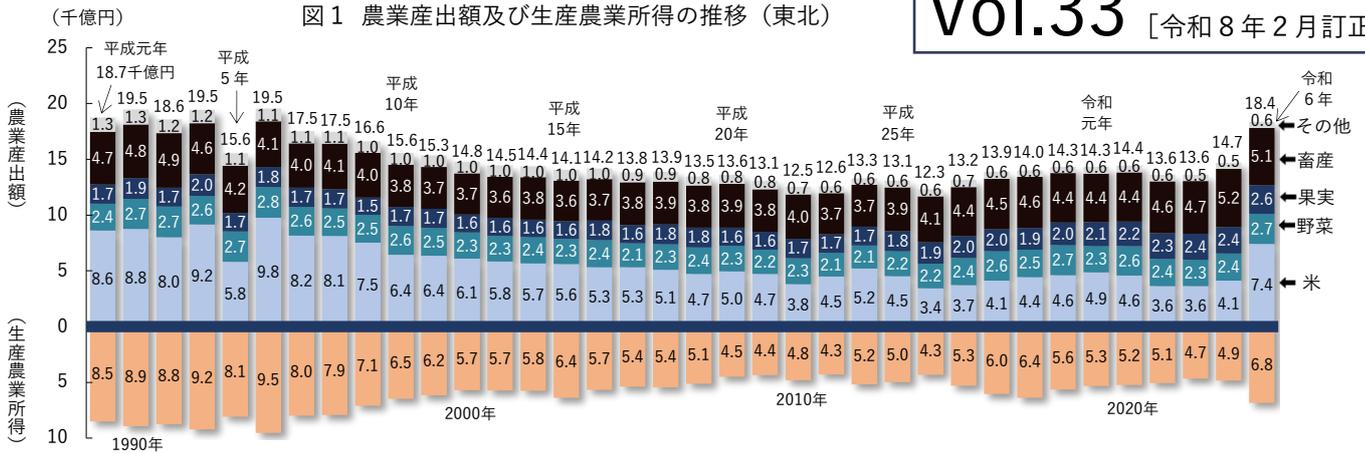
また、生産農業所得は6,846億円で、前年の4,853億円から1,993億円（41.1%）増加しました（図1）。

注：「都道府県別農業産出額」は、都道府県を推計単位とし、品目ごとの生産数量に品目ごとの農家庭先販売価格（消費税を含む。）を乗じて推計したものです。

また、「生産農業所得」は、農業産出額から物的経費を控除し、経常補助金（生産者に対して支払われるものであること、生産者の経常費用を賄うために交付されるものであること、農産物の市場価格を低下させると考えられるものであること）の3つの条件を満たす補助金の実額を加算したものです。



図1 農業産出額及び生産農業所得の推移（東北）



全国トップ20に東北6県がランクイン

都道府県別農業産出額（令和6年）をみると、青森県が4,119億円で東北では最も多く、全国順位は前年の7位から5位となりました。東北6県は全てが20位以内にランクインしています（図2）。

また、各都道府県について、農業産出額が最も多い部門をみると、野菜部門が20（前年21）都府県で最も多く、次いで米部門が17（前年11）県となっています（図3）。

図2 農業産出額の上位20都道府県（令和6年）

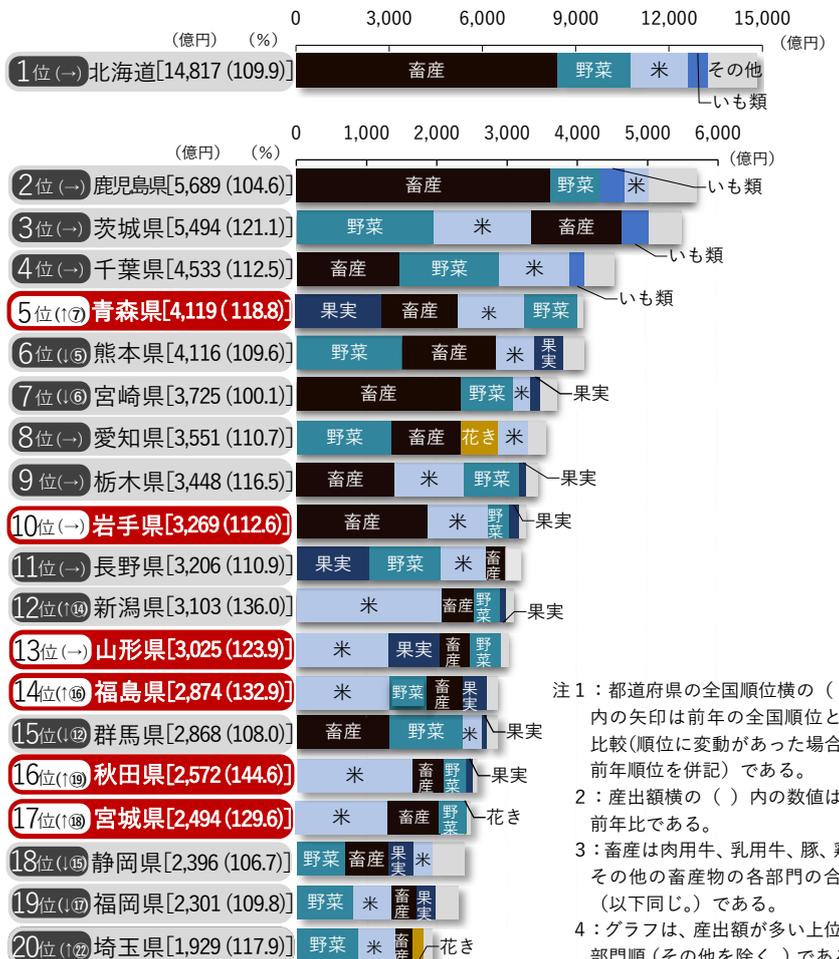
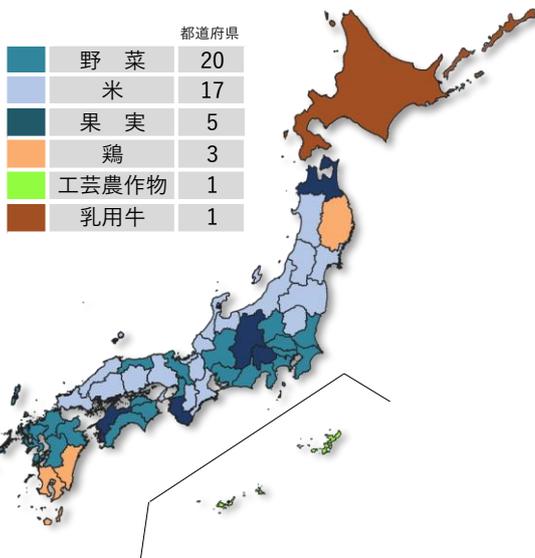


図3 各都道府県の1位部門（令和6年）



注1：都道府県の全国順位横の（ ）内の矢印は前年の全国順位との比較（順位に変動があった場合は前年順位を併記）である。
 2：産出額横の（ ）内の数値は対前年比である。
 3：畜産は肉用牛、乳用牛、豚、鶏、その他の畜産物の各部門の合計（以下同じ。）である。
 4：グラフは、産出額が多い上位4部門順（その他を除く。）である。

農業産出額上位 10 品目の全国ランキング

東北各県の農業産出額上位 10 品目をみると、青森県の「りんご」、「にんにく」及び「ごぼう」、山形県の「おうとう」及び「西洋なし」が前年に続いて全国順位 1 位となったほか、各県の上位品目は全国でも上位にランクインしています。(表)。

表 東北各県の農業産出額上位 10 品目とその全国順位 (令和 6 年)

順位	東北	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
1	米 7,424	りんご 1 1,171	米 11 873	米 7 1,309	米 3 1,652	米 6 1,311	米 5 1,324
2	りんご 1,525	米 10 955	プロイラー 3 691	肉用牛 8 241	豚 12 245	おうとう 1 320	鶏卵 18 170
3	豚 1,367	豚 9 313	豚 6 415	鶏卵 15 180	鶏卵 21 90	豚 13 159	もも 2 168
4	肉用牛 1,015	鶏卵 9 251	生乳 4 257	豚 14 151	りんご 5 64	肉用牛 14 156	肉用牛 17 137
5	プロイラー 1,009	プロイラー 4 223	肉用牛 6 253	生乳 10 122	肉用牛 32 57	ぶどう 4 150	きゅうり 3 131
6	鶏卵 895	肉用牛 13 171	鶏卵 14 187	いちご 9 77	ねぎ 12 47	りんご 4 106	トマト 5 100
7	生乳 655	にんにく 1 146	りんご 3 118	プロイラー 13 62	トマト 24 27	生乳 20 80	豚 23 85
8	おうとう 347	やまのいも 2 130	きゅうり 14 36	きゅうり 11 40	生乳 36 26	すいか 2 74	生乳 22 78
9	トマト 298	ごぼう 1 119	ピーマン 5 34	ねぎ 13 37	きゅうり 20 26	西洋なし 1 68	りんご 6 62
10	きゅうり 285	生乳 15 90	トマト 21 33	トマト 26 26	えだまめ 7 25	もも 5 54	日本なし 6 52
11	もも 243	トマト 9 76	ひな(県外販売) 3 32	大豆 2 23	すいか 11 20	メロン 5 41	ぶどう 8 37

注：赤字は、全国順位が 5 位以上の品目である。なお、参考として、11 位の品目にも全国 5 位以内の品目が含まれているので掲載した。

「耕地面積 1 ha」及び「1 農業経営体」当たりの農業産出額

耕地面積 1 ha 当たりの農業産出額(耕種部門)は、東北平均の 163 万円に対して、山形県が 228 万円、青森県が 206 万円、福島県が 176 万円と果実生産の盛んな県が高くなっています(図 4)。

1 農業経営体当たりの農業産出額(耕種部門)でも、東北平均の 902 万円に対して、青森県が 1,330 万円、山形県が 1,156 万円と果実部門の農業産出額が 1 位の県が高くなっています(図 5)。

1 農業経営体当たりの農業産出額(畜産部門)をみると、東北平均の 3,700 万円に対して、大規模経営体の割合が高い青森県は 1 億 700 万円と他県を大きく上回っています(図 6)。

図 4 耕地面積 1 ha 当たりの農業産出額(耕種部門)

(令和 6 年耕種部門産出額(百万円) / 令和 6 年耕地面積(ha))

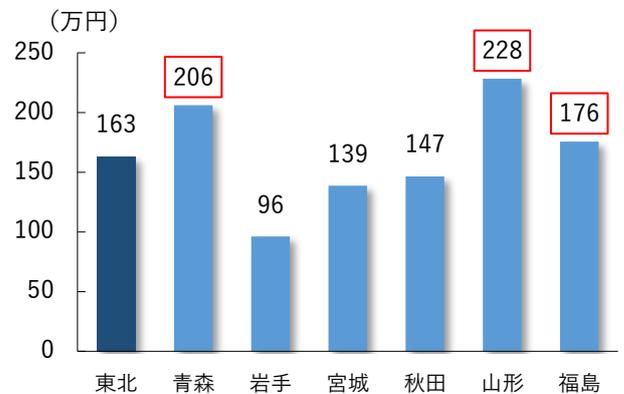


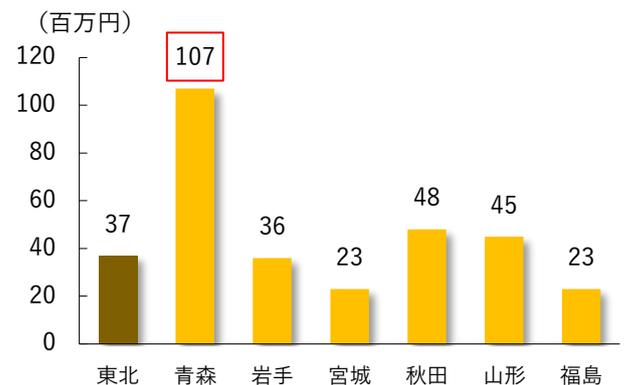
図 5 1 農業経営体当たりの農業産出額(耕種部門)

(令和 6 年耕種部門産出額(百万円) / 令和 7 年農業経営体数(経営耕地がある農業経営体))



図 6 1 農業経営体当たりの農業産出額(畜産部門)

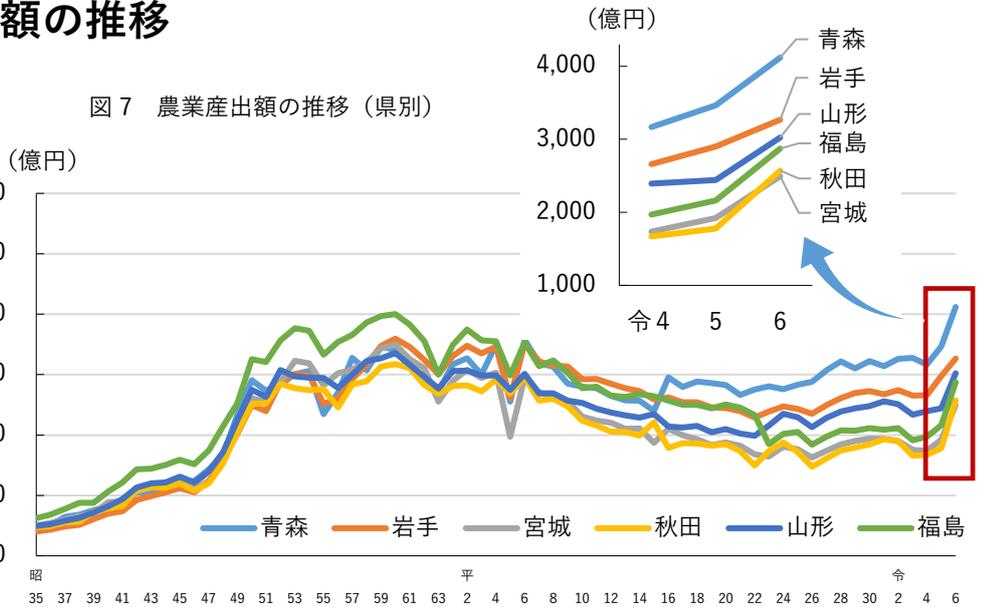
(令和 6 年畜産部門産出額(百万円) / 令和 2 年農業経営体数(牛、豚、鶏を飼養している農業経営体))



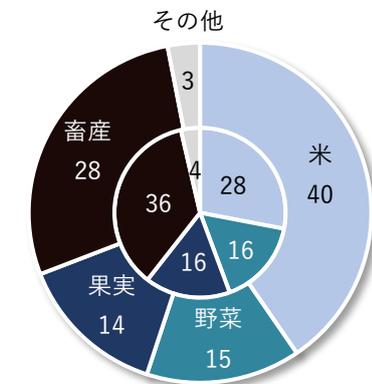
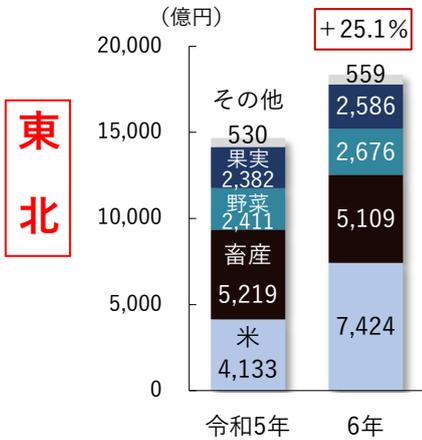
東北6県の農業産出額の推移

東北6県の農業産出額を多い順にみると、1位が青森県の4,119億円、次いで岩手県の3,269億円、山形県の3,025億円、福島県の2,874億円、秋田県の2,572億円、宮城県の前2,494億円となっています。

各県ともに令和5年にかけて増加しており、青森県は、過去最高額となっています（図7）。



東北合計と東北6県の動向（農業産出額と部門別割合）

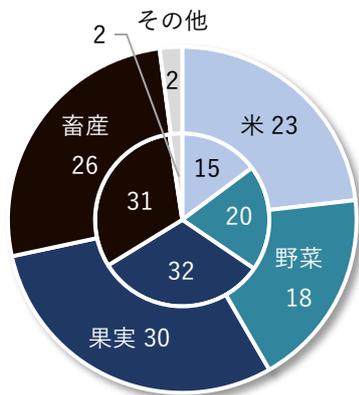
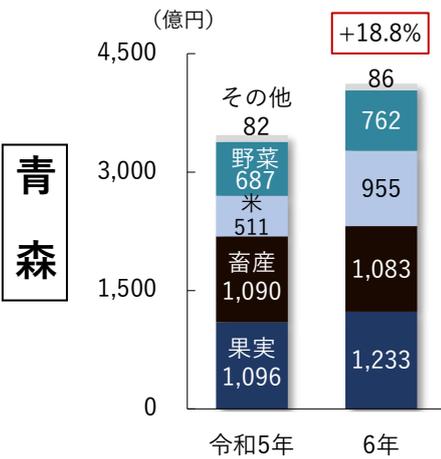


東北の農業産出額は1兆8,354億円で、前年の1兆4,675億円から3,679億円（25.1%）増加しました。

畜産部門が減少したものの、米部門が3,000億円以上増加しており、野菜部門、果実部門もそれぞれ増加しました。

米部門の占める割合は28%から40%と12ポイント上昇しました。

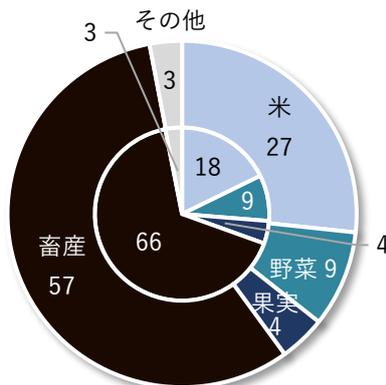
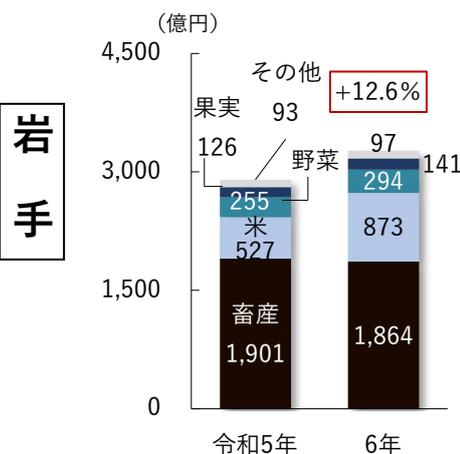
注：円グラフは各部門の構成割合（%）で、外円は令和6年、内円は令和5年。構成割合は表示単位未満をラウンドしているため、合計が100にならない場合がある（以下同じ。）。



青森県の農業産出額は4,119億円で前年に比べ、653億円（18.8%）増加しました。

畜産部門が若干減少したものの、米部門が444億円（86.9%）、果実部門、野菜部門もそれぞれ増加しました。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門の割合が上昇し、野菜、果実、畜産部門が低下しました。

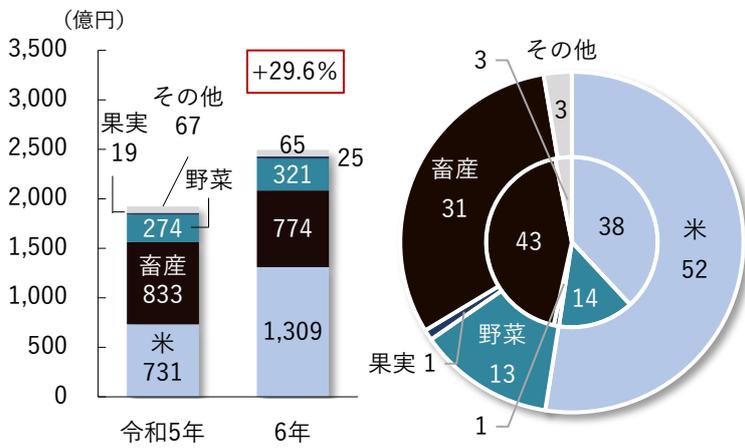


岩手県の農業産出額は3,269億円で前年に比べ、367億円（12.6%）増加しました。

畜産部門が減少したものの、他の部門が増加し、特に米部門が346億円（65.7%）増加しました。

部門別の農業産出額割合をみると、畜産部門が低下したものの、全体の約6割を占めています。

宮城

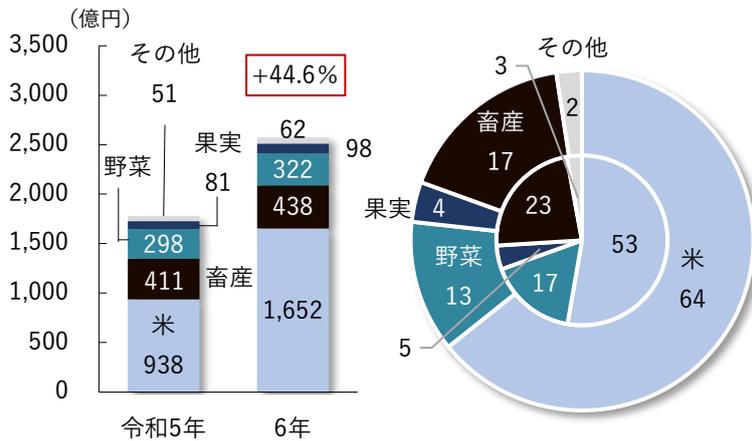


宮城県の農業産出額は 2,494 億円
で前年に比べ、570 億円 (29.6%) 増加しました。

畜産部門が減少しましたが、米部門が 578 億円 (79.1%) 増加しました。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門が 38% から 52% と 14 ポイント増加しました。

秋田

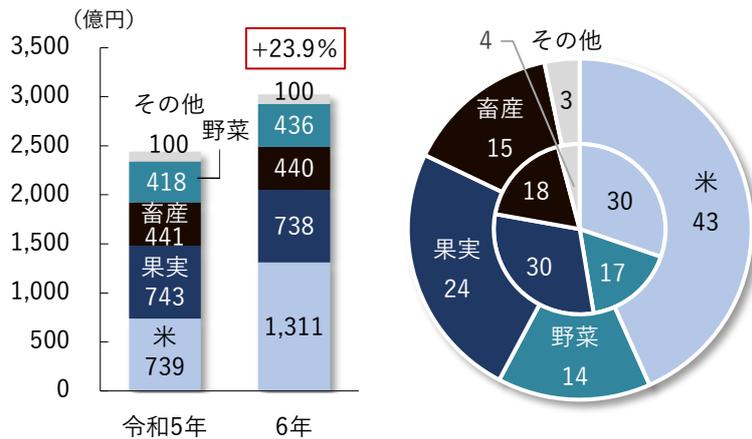


秋田県の農業産出額は 2,572 億円
で前年に比べ、793 億円 (44.6%) 増加しました。

米部門が 714 億円 (76.1%) 増加したほか、畜産、野菜、果実部門がそれぞれ増加しました。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門 53% から 64% と 11 ポイント増加しました。

山形

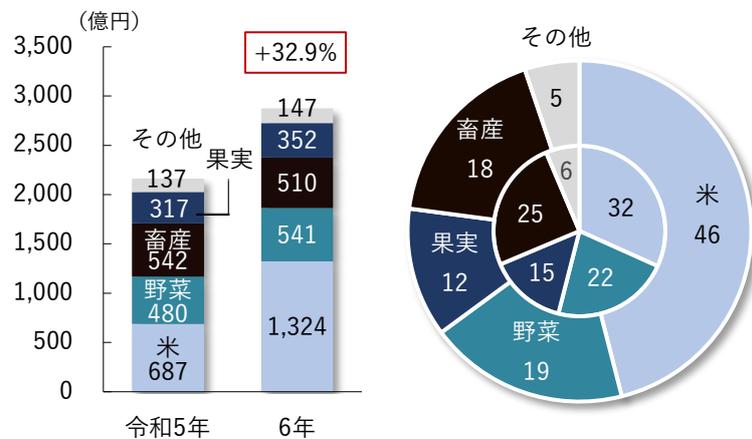


山形県の農業産出額は 3,025 億円
で前年に比べ、584 億円 (23.9%) 増加しました。

果実、畜産部門が若干減少したものの、米部門が 572 億円 (77.4%) 増加しました。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門が 30% から 43% と 13 ポイント増加しました。

福島



福島県の農業産出額は 2,874 億円
で前年に比べ、711 億円 (32.9%) 増加しました。

畜産部門が減少したものの、米部門が 637 億円 (92.7%) 増加しました。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門が 32% から 46% と 14 ポイント増加しました。

